



## 2021年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年9月10日

上場会社名 株式会社Macbee Planet 上場取引所 東  
 コード番号 7095 URL https://macbee-planet.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 雄介  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 千葉 知裕 (TEL) 03(3406)8858  
 四半期報告書提出予定日 2020年9月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年4月期第1四半期の業績 (2020年5月1日~2020年7月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年4月期第1四半期	1,772	—	137	—	136	—	95	—
2020年4月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年4月期第1四半期	30.85	30.31
2020年4月期第1四半期	—	—

(注) 当社は2020年4月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2020年4月期第1四半期の数値及び2020年4月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年4月期第1四半期	2,219	1,427	64.3
2020年4月期	2,316	1,331	57.5

(参考) 自己資本 2021年4月期第1四半期 1,427百万円 2020年4月期 1,330百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年4月期	—	—	—	—	—
2021年4月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年4月期の業績予想 (2020年5月1日~2021年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,300	12.9	400	6.9	399	9.7	276	4.7	88.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年4月期1Q	3,123,400株	2020年4月期	3,097,900株
② 期末自己株式数	2021年4月期1Q	46株	2020年4月期	—株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年4月期1Q	3,107,631株	2020年4月期1Q	—株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料はT Dnetで同日開示しております。また、当社ウェブサイトにて同日に掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報)	6
(重要な後発事象)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて極めて厳しい状況にあります。各種政策の効果や経済活動の段階的な再開に伴う期待感もあって、持ち直しの動きが見られます。

そのような状況の中、当社が事業展開を行う国内インターネット関連市場におきましては、スマートフォンやタブレット端末をはじめとするインターネット利用端末の多様化等により、インターネット利用人口は2019年の1年間で13歳～69歳の各年齢階層において9割を超えて利用される状況となり、人口普及率は89.8%と高い水準を維持しております。また、FacebookやTwitter、LINEに代表されるソーシャルネットワーキングサービスの普及率は個人で69.0%（前年比9.0%増）と上昇を続けております。消費者がインターネット及びスマートフォンを利用する時間の拡大とともに、インターネットやスマートフォンに関連したサービスは更なる市場拡大が期待されております。

（注）数値は総務省「令和元年通信利用動向調査」より引用しております。

こうした環境のもと、当社は、新規取引先の開拓やプロダクトの開発に力を入れることによるRobeeの新規導入先の拡大等の事業拡大に向けた取り組みを進めてまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間の経営成績につきましては、売上高1,772,202千円、営業利益137,069千円、経常利益136,841千円、四半期純利益95,864千円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（アナリティクスコンサルティング事業）

当セグメントにおきましては、新規案件の受注が堅調に推移したことにより、売上高は1,702,618千円、セグメント利益は、192,353千円となりました。

（マーケティングテクノロジー事業）

当セグメントにおきましては、Robeeの新規導入先が堅調に推移したことにより、売上高は69,584千円、セグメント利益は、45,157千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比較して97,285千円減少し、2,219,117千円となりました。その主な要因は、売掛金が21,409千円増加した一方で、現金及び預金が120,762千円減少したことによるものです。

（負債）

当第1四半期会計期間末の負債は、前事業年度末と比較して193,706千円減少し、791,511千円となりました。その主な要因は、納付に伴い未払法人税等が63,205千円減少したことに加え、その他の流動負債が82,609千円減少したことによるものです。

（純資産）

当第1四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末と比較して96,421千円増加し、1,427,605千円となりました。その主な要因は、四半期純利益を95,864千円計上したことによるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年4月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大や長期化による不確実性が高い状況にあり、当社の事業活動への影響を合理的に算出することが困難であったことから、未定としておりましたが、第1四半期累計期間の業績を踏まえつつ、事業環境や取引動向の分析を進めてきた結果、通期業績予想の算出が完了し、公表することといたしました。

当社の取引先である美容業界(来店型)においては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、緊急事態宣言解除後の客足は回復基調にございます。一方、美容業界(EC)、金融業界においては、新しい生活様式への移行によるEC需要の旺盛、証券口座開設需要の旺盛から堅調に推移しております。

これらの実情を踏まえて、現時点において入手可能な情報に基づき、2021年4月まで新型コロナウイルス感染症の影響が継続するとの仮定のもとで、業績予想を算定いたしました。

詳細につきましては、本日(2020年9月10日)公表いたしました「2021年4月期通期業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年4月30日)	当第1四半期会計期間 (2020年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,370,119	1,249,356
売掛金	825,729	847,139
その他	16,575	15,100
貸倒引当金	△4,782	△196
流動資産合計	2,207,642	2,111,399
固定資産		
有形固定資産	20,112	16,777
無形固定資産	27,620	31,839
投資その他の資産	61,027	59,101
固定資産合計	108,760	107,718
資産合計	2,316,402	2,219,117

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年4月30日)	当第1四半期会計期間 (2020年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	566,637	548,007
1年内返済予定の長期借入金	104,864	75,268
未払法人税等	100,237	37,032
賞与引当金	—	8,664
その他	164,832	82,222
流動負債合計	936,570	751,193
固定負債		
長期借入金	48,648	40,318
固定負債合計	48,648	40,318
負債合計	985,218	791,511
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	394,260	394,642
資本剰余金	385,460	385,842
利益剰余金	551,085	646,950
自己株式	—	△207
株主資本合計	1,330,806	1,427,227
新株予約権	378	378
純資産合計	1,331,184	1,427,605
負債純資産合計	2,316,402	2,219,117

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年7月31日)
売上高	1,772,202
売上原価	1,466,803
売上総利益	305,399
販売費及び一般管理費	168,330
営業利益	137,069
営業外費用	
支払利息	227
営業外費用合計	227
経常利益	136,841
特別損失	
事務所閉鎖損失	3,664
固定資産除却損	281
特別損失合計	3,945
税引前四半期純利益	132,896
法人税等	37,032
四半期純利益	95,864

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当第1四半期累計期間(自 2020年5月1日 至 2020年7月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	合計 (注2)
	アナリティクス コンサルティング 事業	マーケティング テクノロジー事 業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,702,618	69,584	1,772,202	—	1,772,202
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,702,618	69,584	1,772,202	—	1,772,202
セグメント利益	192,353	45,157	237,510	△100,441	137,069

(注) 1. セグメント利益の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。